

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

マイクロテクノ(株) 本社工場

(2) 事業所の所在地

広島県東広島市高屋町郷676番地

(3) 業種

自動車部分品・付属品製造業 3113

2 計画の期間

本計画の期間は、2017年度を基準年度とし、2018年度から2022年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（%）

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))			
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量								
実績に対する 自己評価								

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： **生産数**

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))			
	平成29年度 (2017年度)	令和4年度 (2022年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	
エネルギー 起源CO2	0.154	0.146	0.152	0.141	0.139	0.126		
		-5.2	1.3	8.4	9.7	18.2	100.0	
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	0.05583	0.05304	0.0567	0.0569	0.0618	0.0588		
		-5.0	-1.6	-1.9	-10.7	-5.3	100.0	
実績に対する 自己評価	CO2排出量は低減できた。コロナ禍によって納品が減少した為、生産効率が悪化し、原単位は増加している。LED照明、エアコン更新等の省エネ設備への転換を進めている。							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	電気使用量の削減	電気原単位を年1%削減 (電力量/生産数)	冷暖房温度の適正管理 省エネ設備への更新 生産性の向上
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組 (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。